

平成18年10月期 第一級海上特殊無線技士 試験問題

法規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問 }

法 規

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

〔1〕 総務省令で定める場合を除き、免許人が変更検査を受ける場合は、次のどれか。

1. 臨時に電波の発射の停止を命じられたとき。
2. 許可を受けて無線設備の変更の工事をしたとき。
3. 電波の型式又は周波数の指定の変更を受けたとき。
4. 期間を定めて周波数又は空中線電力を制限されたとき。

〔2〕 次の記述は、船舶に施設する無線設備に関する無線設備規則の規定である。□□ 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「船舶の航海船橋に通常設置する無線設備には、その^き筐体の見やすい箇所に、当該設備の発する磁界が□□に障害を与えない最小の距離を明示しなければならない。」

1. 他の電氣的設備の機能
2. 自動レーダープロットング機能
3. 磁気羅針儀の機能
4. 自動操舵装置の機能

〔3〕 第一級海上特殊無線技士の資格を有する者が、船舶に施設する空中線電力50ワット以下の無線電話及びデジタル選択呼出装置で25,010キロヘルツ以上の周波数の電波を使用するものについて行うことができる操作は、次のどれか。

1. 船舶地球局の当該無線設備の技術操作
2. 船舶局の当該無線設備の通信操作（国際電気通信業務の通信のための通信操作を除く。）
3. 船舶局の当該無線設備の操作
4. 航空局の当該無線設備の国内通信のための通信操作

〔4〕 無線従事者がその免許を取り消されることがある場合は、次のどれか。

1. 電波法に違反したとき。
2. 日本の国籍を有しない者となったとき。
3. 引き続き6箇月以上無線設備の操作を行わなかったとき。
4. 免許証を失ったとき。

〔5〕 船舶局が遭難通信を行ったとき、電波法の規定により免許人がとらなければならない措置は、次のどれか。

1. 遅滞なく国土交通大臣に報告する。
2. 速やかに所属海岸局長に報告する。
3. 総務大臣に届け出るとともに無線検査簿に記載する。
4. 総務省令で定める手続により、総務大臣に報告する。

〔6〕 船舶局の免許状は、掲示を困難とする場合を除き、次のどの箇所に掲げておかなければならないか。

1. 船内の適当な箇所
2. 船長室内の見やすい箇所
3. 送信装置のある場所の適当な箇所
4. 通信室内の見やすい箇所

法 規

〔7〕 次の記述は、秘密の保護に関する電波法の規定である。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、特定の相手方に対して行われる無線通信を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを□してはならない。」

1. 記録
2. 公表
3. 放送
4. 窃用

〔8〕 次の記述は、無線局の運用に関する電波法の規定である。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「海岸局又は船舶局は、他の船舶局から無線設備の機器の調整のための通信を求められたときは、□、これに応じなければならない。」

1. 支障のない限り
2. 責任者の許可を得て
3. 遭難通信を行っている場合を除き
4. 一切の通信を中止して

〔9〕 156.8MHz の周波数の電波が使用できるのは、次のどれか。

1. 操船援助のための通信を行う場合
2. 呼出し又は応答を行う場合
3. 電波の規正に関する通信を行う場合
4. 漁業通信を行う場合

〔10〕 無線局が相手局を呼び出そうとするときは、遭難通信等を行う場合を除き、一定の周波数によって聴守し、他の通信に混信を与えないことを確かめなければならないが、この場合において聴守しなければならない周波数は、次のどれか。

1. 自局の発射しようとする電波の周波数その他必要と認める周波数
2. 自局に指定されているすべての周波数
3. 自局の付近にある無線局において使用する電波の周波数
4. 他の既に行われている通信に使用されている周波数であって、最も感度の良いもの

〔11〕 遭難通報を受信した船舶局は、直ちに誰にその通報を通知しなければならないか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 通信長
2. 機関長
3. その船舶の責任者
4. 一等航海士

〔12〕 国際電気通信連合憲章に規定する無線通信規則では、遭難呼出しの際に使用する「MAYDAY」の送信回数は何回と定められているか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回